

一般入試前期A日程2日目

英語

I

■出題のねらい

日常的な会話の内容を正確に理解する力を問う問題です。2人のやりとりの流れを見失わないようにしながら、細かい情報を読み取ります。仕事に遅刻しそうな2人が、車の中でそれぞれの上司について話していますが、どのような人物なのでしょう。注意深く読んで正確に把握しましょう。

■採点講評

普段の会話には、様々な話題が入れかわり立ちかわり出てきます。この問題では **Clark** と **Diana** それぞれの部署の人間模様から、車の渋滞の原因について急に話題が切り替わります。 5 の正答率が思わしくありませんでしたから、**Diana** の上司のちょっとした習慣を読み落とした人も少なくなかったようです。英問英答問題では、同じ内容が本文とは違った単語を用いて言いかえられますから、さらに注意が必要です。

II

■出題のねらい

ある市の主催する絵画コンクールの募集案内ポスターを読み、ポイントとなる情報を的確に読み取る力を問う問題です。コンクールに出品するための条件や、入賞した場合の副賞の内容や注意すべき点など、情報の多さに惑わされずに必要な情報を素早く見つけ出しましょう。

■採点講評

7 と 9 の正答率が低かったのですが、 7 では“hidden”という単語に惑わされて、その後続く単語が選択肢の英文と本文とで異なっていることを見逃してしまった人が多かったようです。また 9 では“voucher”の前の“domestic”という語を見落として、③を選んでしまった人が多かったようです。本文と同じ単語が使われている選択肢にはくれぐれも注意しましょう。

III

■出題のねらい

近年世界的に増加する海外旅行者のニーズと、日本の観光産業の現状とのズレに関する英文です。語彙や表現に関する基礎的な知識に加え、構文を正しく読み解く力が要求されます。また、各国の訪問者数を示したグラフのほか、文中には大きな数やパーセント等、数に関する表現が多く出てきますので、内容読解の問題ではこれらを正確に把握して正答を導く必要があるでしょう。

■採点講評

メディアでもよく取り上げられるテーマですから、全体的として英文の内容を理解できている人が多かったようでした。その中で [12] の正答率は思わしくありませんでしたが、 [12] を含む文には“not”が使われていませんから、④の“no longer”が正解となります。基本的な英文法もしっかり復習しておきましょう。

IV

■出題のねらい

2017年度グッドデザイン賞を受賞したシカ踏切に関する英文で、設置前後での事故件数の変化、ある近畿日本鉄道の従業員によって考案されるに至った経緯、その仕組み、受賞時の審査員の評価などを正確に把握できるかを問うています。いくつか難易度の高い語彙や構文が出てきますが、前後の文章との内容的なつながりをしっかりと意識しながら読むことで、正しい答えにたどり着けるはずです。細かい語彙まで理解できているかも問題としているので、細部も読み飛ばさずに英文を読むようにしましょう。

■採点講評

わかりやすいイラストも示されていたから、全体としての正答率はまずまずでした。ただ [22] や [24] など、細部まできちんと読んで理解しなければならない問題では正答率がおよそ35%と低かったです。このタイプの問題では、選択肢に使用されている単語を手がかりに、本文の該当箇所をじっくり読むことが大切です。また数字にも注意が必要です。たとえば(8)の正解は③と④ですが、間違って②や⑧を選んでしまった人が少なくありませんでした。数字が含まれた文では、それが何を表す数字なのか、本文と選択肢で異なっていないかなど慎重に確認してから答えを選ぶように心がけましょう。

V

■出題のねらい

日本の包丁の切れ味に魅せられた外国人が、その魅力を広めるために活動している様々なエピソードをまとめた英文です。(1)は **so...that** の構文や関係代名詞、あるいは **how** を使用した名詞節など、基本的な構文力と文法力を問う問題です。ただし、文脈を考慮しなければ正解にはたどりつけないので注意が必要です。(2)は英文全体の内容が把握できているかどうかを問う問題です。

■採点講評

[27] と [29] の正答率が25%未満でしたから、並べ替えに苦戦した人が多かったようです。[27] では不必要なものとして①の **“him”** を選んでしまった人が多かったのですが、ここでは **so...that** の構文を使って **“so impressed him that~”** と組み立てなければなりません。また [29] の正解は③ですが、間違っって②を選んだ人が多かったです。単語は決して難しいものではありませんから、基本的な構文をもう一度しっかり確認しておきましょう。